

## ファイル管理のセキュリティー&プライバシーを保護。

「シークレットドライブ」は、パソコンのUSBコネクタにキー(シークレットキー:右写真)を挿し込んだ時だけ、Windows上で特定の仮想ドライブが見られるようになるセキュリティキー・デバイス製品です。仮想ドライブは実際にはパソコン内蔵、または接続されたハードディスク上に作成され、ファイルやフォルダもそこに保存されます。シークレットキーを挿せば仮想ドライブは画面上で表示され、抜けば消えます。すべてのシークレットキーは個別に認識管理されていますので、仮想ドライブは挿したシークレットキーで作成したものだけが表示されます。お父さんやお姉さんなど各自でキーを持てば、仮想ドライブ内のファイルはプライバシーを確保することができます。オフィスでは関係者以外の人や他人に見られたくないデータのセキュリティ対策として利用できます。

ストレージ・メモリーをより快適に!

Windows XP/2000/Me/98SE

## 挿したときだけ見える!自分だけのファイル。

シークレットキーを挿すと、暗号化された管理情報を読み込み、仮想ドライブ内のデータにアクセス(読み/書き)することができますようになります。シークレットキーを挿していない状態のとき、仮想ドライブはWindows上に表示されません。シークレットドライブは、ひとつのシークレットキーにつき、Windows98SE/Meで約2GB、Windows2000/XPで約4GBまでの仮想ドライブを作成することができます。別のシークレットキーを挿し込むことで、そのシークレットキー専用の仮想ドライブを別に作成することができます。同様に、1台のパソコンには最大32個までの仮想ドライブを作成することができます。(ただし、1台のパソコンに同時に接続できるシークレットキーは最大16個までです)。

仮想ドライブの作成や削除、メンテナンスなどの設定は、シークレットドライブに添付のソフトウェアで行うことができます。操作は簡単です。万が一、シークレットキーが故障した場合、暗号化されたレポートファイルを元にシークレットキーを復元できます。修理後は仮想ドライブ(シークレットドライブ)に再びアクセスすることが可能になります。

## こんな時にシークレットドライブ!

### 家族の共有パソコンで...

父 「仕事のファイルは誰にもアクセスされたくない」  
娘 「わたしのファイルはお父さんには秘密にしたい」  
息子「この画像は僕だけ見られるように」  
母 「みんなのプライバシーは守りたいわ」

こんな家族共有のパソコン環境なら、それぞれがシークレットキーを持つことにより、各個人だけが大切なファイルにアクセスできる環境を簡単に作ることができます。

### ある中小企業のオフィスの共有パソコンで...

経 理 課「企業の会計データは営業部に見られたくない」  
人 事 部「応募者や社員の情報が誰にでもアクセスできるのは問題だ」  
新入社員「ネットからダウンロードした画像を見られて怒られた~」  
(これは不謹慎)

こんなオフィス共有のパソコン環境なら、それぞれの課や担当者がシークレットキーを持つことにより、各個人だけが大切なファイルにアクセスできる環境を簡単に作ることができます。



※実際はHDDの容量を使用します。

### シークレットドライブの主な仕様

製品種別	USB対応 セキュリティキー・デバイス (ハードウェアキーデバイス)
型式番号	ASUSB1SEDR-01
名称	シークレットドライブ
対応機種	Windows パソコン(PC/AT、またはその互換機) USB1.1 コネクタを搭載した機種
対応OS	Windows XP、Windows2000、Windows Me、Windows98SE
消費電力	20mA(Max)
外形サイズ	19.2mm(W)x 54mm(D)x 8mm(H)
重量	70g
梱包内容	ハードウェア本体(シークレットキー) 1個、 シークレットドライブセットアップCD-ROM 1枚 (ドライバ、ソフトウェア、マニュアルPDF) 保証書 1枚 ソフトウェア シークレットドライブメーカー(仮想ドライブの作成) シークレットドライブメンテナンス(仮想ドライブの削除やメンテナンス) (ともにCD-ROMに同梱)